

①表面

※ 1年ごとの願出となっています。
 ※ 記入には、黒か青のボールペンを使用してください。

- 奨学金減額返還願
 奨学金返還期限猶予願

「奨学金減額返還願」と「奨学金返還猶予願」のいずれかを選び、□に✓してください。
 □に✓がない場合、両方に✓がある場合は、「奨学金減額返還願」として取り扱います。

日本学生支援機構理事長 殿

平成 年 月 日

いずれかの□に✓

<input type="checkbox"/> 全奨学生番号を希望 [希望する奨学生番号はすべて記入してください。]	奨学生番号	
<input type="checkbox"/> 右欄に記入の奨学生番号のみ希望		
フリガナ		
本人氏名	印	年 月 日生
本人住所	〒	
電話番号 (自宅)	()	(携帯) - -
勤務先名	電話番号 ()	
外国居住の場合の国内連絡先	住所	連絡者氏名 連絡者電話番号 ()

【期間について】 希望の減額返還期間、猶予期間を記入してください。

奨学金 **減額返還** を希望する (願出の時点で延滞している場合には適用されません。)

希望減額返還期間 (西暦) 年 月 ~ (西暦) 年 月 まで (※ 2・4・6・8・10・12ヶ月間のいずれかとなるように記入。奇数には1ヶ月加算します。)

奨学金返還期限 **猶予** を希望する

希望猶予期間 (西暦) 年 月 ~ (西暦) 年 月 まで (※ 12ヶ月以内の期間を記入)

【願出の事由】 □に✓し、所得証明書等、願出の事由に応じた証明書を添付してください。

傷病 生活保護受給中 入学準備中 失業中 経済困難 その他()

必ず記入 返還困難な事情について、収入と支出の状況(金額、使途など)とともに、わかりやすく具体的に記入してください。

被扶養者 有 無

[事情]

今後の返還見通し

(別紙可)

※特別な支出がある方は、②裏面の「特別な支出」についても必ず記入してください。

以下のことについて、ご了承ください。

- ※ 承認通知が届くまでは、通常割賦金での請求となり、リレー口座の振替請求・払込取扱票発送・本人または連帯保証人、保証人への請求行為も停止できません。
- ※ 審査の結果、承認する場合には、減額返還については適用期間とその返還明細を、返還期限猶予については適用期間を通知します。なお、承認通知は、本人・連帯保証人(人的保証制度の場合)の双方およびリレー口座名義人(減額返還で本人・連帯保証人と異なる場合のみ)に送付します。

ご記入いただいた情報は、奨学金事業のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、あなたの情報が、奨学金事業の委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。なお、機関保証制度に加入している方については、保証管理に必要な情報が(公財)日本国際教育支援協会に提供されます。

②裏面も確認してください。

※返還期限の猶予については、適用希望月の前々月末までに願い出てください。
 ※減額返還については、適用希望月の前月末までに願い出てください。

必ず証明書を添付してください

特別な支出がある方は必ず記入してください。

※ 記載がない場合には、特別な支出は認められません。

※ 年間収入が300万円(給与所得者以外は200万円)を超える方は、ホームページに別途掲載の「控除計算表」も利用するなど、特に留意してください。

特別な支出 過去3ヶ月に支出した金額(累計)を記入してください。

- ア 奨学生本人の加療期間6ヶ月以上の傷病にかかる医療費 (円)
- イ 奨学生が扶養している親族の加療期間2週間以上の傷病にかかる医療費 (円)
- ウ ア、イ 以外の医療費 (円)
- エ (費)(円) エの支出が必要な理由 _____
- オ (費)(円) オの支出が必要な理由 _____
- カ (費)(円) カの支出が必要な理由 _____
- キ ローン・借入れ返済(円) ローン・借入れの種類 _____
ローン・借入れについては、生活していく上での必要性を記入してください。 _____

追加の書類の提出を依頼する場合があります。

審査の結果、認められない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

同章事項・注意事項 減額返還を希望する方は、必ず確認してください。

奨学金 **減額返還** を希望する方は、以下の事項に同意の上、注意事項を確認し、ご提出ください。

○月賦以外の返還方法(年賦、半年賦、月賦・半年賦併用)で返還している方は、減額返還の承認に伴い、月賦の返還方法に変更され、減額返還の終了後も継続されます。

月賦の返還方法による割賦金は、承認通知でご確認ください。

○減額返還適用中に2回続けて振替不能となった場合は、延滞発生時に遡って減額返還の適用取消とし、減額返還適用前の当初割賦金を延滞額として算出した延滞金を加えた額を返還いただくこととなります。

〔注意事項〕

※減額返還は、割賦金の1/2の額を2倍の期間で返還するもので、返還予定総額が減額されるものではありません。

※願出の時点で延滞している場合には適用されません。

(延滞を解消することにより願出が可能となります。)

※リレー口座加入者のみ利用可能です。未加入の方は、リレー口座手続きの終了後に、「預・貯金者控」(金融機関確認印があるもの)のコピーを同封してください。

※「個人情報情報の取扱に関する同意書」が提出されていることが必要です。

未提出の方は、「個人情報情報の取扱に関する同意書」の内容を確認し、記入・押印の上、同封してください。

3ヶ月以上延滞した場合、個人情報情報機関に個人情報登録されます。

減額返還願・返還期限猶予願 【提出前チェックシート】

減額返還・猶予願を提出する前にもう一度間違いがないか確認し、「はい」に○をしてください。

☆このチェックシートは減額返還願または猶予願と一緒に提出してください。

【複数の奨学生番号をお持ちの方】

・すべての奨学生番号について減額返還または返還期限の猶予を願い出る場合
→1枚の願出用紙で願出可能です。チェックシートも1枚で結構です。
・ある奨学生番号については減額返還を願い出し、別の奨学生番号については返還期限の猶予を願い出るなど異なる願出を行う場合
→減額返還及び返還期限の猶予それぞれに願出用紙の記入が必要です。チェックシートも2枚ご提出ください。

奨学生番号：

氏名：

項番	点検事項	左の項目を確認し、「はい」を○で囲む
----	------	--------------------

減額返還・猶予 共通

1	黒または青のボールペンで記入しましたか。※鉛筆での作成は不備となり返送されます。	はい
---	--	----

【願出様式の表面】

2	「奨学金減額返還願」、「奨学金返還期限猶予願」のうち、いずれかのみ□に✓を入れましたか。 ※ある奨学生番号については減額返還を願い出し、別の奨学生番号については返還期限の猶予を願い出る場合は、減額返還及び返還期限の猶予それぞれ、願出用紙の記入が必要です。	はい
3	日付を記入しましたか。※作成した年月日を記入してください。	はい
4	奨学生番号を記入し、全奨学生番号の審査を希望するか、記入した奨学生番号のみ審査を希望するか、選択しましたか。 ※全奨学生番号にチェックが入っていない場合は、記入された奨学生番号のみ審査対象となります。 ※全奨学生番号を希望する場合は、すべての番号を記入してください。	はい
5	氏名・生年月日・住所・電話番号・勤務先に記入間違いはないですか。 ※改姓、住所変更、勤務先変更がある場合は、作成日現在の状況を記入してください。 登録を変更します。	はい
6	押印しましたか。 ※押印漏れは不備となり返送されます。	はい

減額返還 を希望する方のみ記入

7	希望減額返還期間を、希望する年月から1年(12ヶ月)以内で2・4・6・8・10・12ヶ月間のいずれかになるように記入していますか。 ※希望期間が奇数の場合は12ヶ月以内で1ヶ月加算されます。	はい
8	所得証明書が添付されていますか。 ※新卒・在学猶予切れ、外国居住の低所得者は添付証明書が異なるので証明書一覧で確認してください。	はい
9	【8で年間収入300万円(所得200万円)を超えており、以下の事由に該当する方のみ】 傷病、失業、災害、減給無給に該当する方は、当該事由に該当する証明書も添付していますか。	はい

猶予 を希望する方のみ記入

7	希望猶予期間は、次回返還期日または希望する年月から1年以内を記入していますか。	はい
8	添付した証明書は願出の事由に合っていますか。 ※証明書一覧またはホームページで添付証明書を確認してください。	はい
9	添付した証明書は希望の猶予期間に合っていますか。	はい

②裏面に続きます。

減額返還・猶予 共通

10	願出の事由を選択していますか。	はい
11	被扶養者の有無を選択していますか。 ※奨学生が扶養している人がいる場合は、□有に✓を入れてください。 誰も扶養していない場合は、□無に✓を入れてください。	はい
12	事情欄の記入内容は選択した願出の事由と合っていますか。	はい
13	事情欄には現在返還が困難である事情を、収入支出の具体的な金額を用いて、詳しく記入してありますか。	はい
14	事情欄には今後の返還の見通しについて記入してありますか。	はい

【願出様式の裏面】

特別な支出がある方 のみ記入

15	医療費の支出がある方は、過去3ヶ月に支出した金額を [ア]、[イ]、[ウ] にわけて金額を記入しましたか。	はい
16	医療費以外に特別な支出がある方は、[エ]、[オ]、[カ] にわけて過去3ヶ月に支出した金額を記入し、それぞれの支出がある理由を記入しましたか。	はい
17	ローン・借入金の返済がある方は、過去3ヶ月に支出した金額を [キ] に記入し、ローン・借入金の種類と、生活上の必要性を記入しましたか。	はい
18	特別な支出の申告欄にあるすべての項目を確認し、記入もれのないように申告しましたか。	はい

給与所得者で年間収入が300万円(自営業等の給与所得者以外は年間所得200万円)を超える方 のみ記入

19	年間収入が300万円(給与所得者以外は200万円)を超える方は、「年間収入が300万円(給与所得者以外は200万円)を超える方のための控除計算表」で控除額を計算し、300万円(200万円)以下となることを確認しましたか。	はい
----	--	----

減額返還 を希望する方のみ記入

20	「個人情報情報の取扱いに関する同意書」を提出していますか。未提出の場合、今回同封していませんか。 ※複数の奨学生番号をお持ちの方は、奨学生番号ごとの提出が必要です。 ※同意書の提出がなければ、減額返還の願出を受付できません。同意書はホームページなどで取得可能です。	はい
21	リレー口座に加入していますか。 ※これまで加入していなかった場合、延滞とにならないよう払込取扱票でゆうちょ銀行(郵便局)から送金し、払込受領証(受領印があるもの)のコピーと、リレー口座加入申込書の預・貯金者控え(金融機関確認印があるもの)のコピーを同封してください。	はい
22	延滞なく返還していますか。 ※延滞している方は、事前にリレー口座振替等で解消して願い出てください。	はい
23	同意事項・注意事項は、すべての事項をよく読み確認しましたか。	はい

- 記入漏れや記入不備、証明書不備等は返送されます。
- 返送となった場合は、改めて受け付けることとなります。
- その間、リレー口座による振替や請求書の発送及び督促を止めることができません。

【提出先】

〒162-8412 東京都新宿区市谷本村町10-7

独立行政法人 日本学生支援機構 奨学金事業部 返還猶予課

ホームページの掲載内容もご確認いただくなど、返送とにならないように十分ご注意ください。

減額返還について URL <http://www.jasso.go.jp/henkan/gengakuhenkan.html>
 返還期限の猶予について URL <http://www.jasso.go.jp/henkan/yuuyo/index.html>